

# 成果報告書

(地域文化倶楽部創設支援事業)

特定非営利活動法人やんちゃんこ

所在地	兵庫県尼崎市	設立年	2015年
運営主体	特定非営利活動法人 やんちゃんこ		
事業目標	<ul style="list-style-type: none"><li>・小学校からシニア世代が演劇活動を通して、世代間交流を深める。</li><li>・演劇活動から、コミュニケーション力を高め、表現力、国語力を身につける一助とする。</li><li>・発達特性を持つ子どもや不登校の子どもたちが活躍できる居場所作りを目指す。</li><li>・兵庫県立尼崎青少年創造劇場との協力を得ることで、プロの劇団員からの指導を受けることができ、学校では実施できない専門的な活動を実施する。</li><li>・学校、行政、社会福祉協議会等との連携を図ることで、学校ではみられない生活・家庭環境からの見守り活動へとつなげる。</li><li>・本活動を通して見られる子どもたちの姿を学校と情報共有することで、個々の支援計画へとつなげる。</li><li>・演劇活動を通して、集団活動の大切さや表現力を学ぶ。</li><li>・世代間交流・コミュニケーション力の習得。</li><li>・不登校や発達特性等の子どもたちの居場所作り。</li><li>・自己肯定感の向上・地域福祉支援等を目指す。</li></ul>		
きっかけ	<p>尼崎市は転勤族が多く、地縁が少ない中で子育てをしている家族が多い。当法人はそのような親支援を中心に平成3年から子育て支援活動を行ってきた。しかし、30年の年数を経て、その形は様々に変化し、母親も仕事に出る割合が増えてきたことで一層、地域の繋がりとこのものが薄れてきているように感じている。</p> <p>そのような今だからこそ、老若男女、仕事の有無、発達特性を持つ等、個々の特徴をお互いに理解し、認め合えることがより求められていく。その課題を実現していくために、子どもを中心に、いろいろな年代の大人と共に、私たちにしかできない地域の文化を創り、発信していくと、兵庫県立尼崎青少年創造劇場と県立ピッコロ劇団の協力を得て、一つの作品を創り上げるという演劇活動「やんちゃんこ劇団」を設立した。</p> <p>旗揚げ公演の成果は想像以上で、みんな自己肯定感をつけ、不登校だった子どもが学校に行けるようになる等、大きな教育的効果も見られた。</p> <p>この活動をこれからも継続的なものとして定着させ、当法人と学校、地域、劇団の専門家集団等が連携し、一層子どもたちが抱えている学校や発達特性等での生きづらさを地域の大人たち、幅広い世代間と共に解決していける活動として、根づかせていきたいと強く感じ、大きな家族のような居場所作りに発展させていきたいと考えたため、本事業を実施した。</p>		

<p><b>団体・組織等の連携</b></p>	
<p><b>活動場所</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尼崎市立生涯学習プラザ</li> <li>・ふらっと!</li> <li>・兵庫県立尼崎青少年創造劇場</li> </ul>
<p><b>活動概要</b></p>	<p>(活動期間) 新年度、4月から翌年3月までを1サイクルとする  * 今年度については新型コロナウイルス感染予防対策のため、4～5月は活動停止  (活動日) 毎周日曜日の午前中  (会費) 1か月 1500円(子ども) 2000円(大人)を徴収  (上演) 1年間の成果発表として、兵庫県立尼崎青少年創造劇場にて公演実施</p>

## 〇本事業による成果

- ・活動する中に発達特性を持つ子どもが数名いるが、個々に伸び伸びと自己表現ができ自信につながる姿が見られた。
- ・地域の見守りや協力のもとに自分たちの活動が成立しているということを実感することができ、一つの舞台の準備から片付けまでをやり遂げることで、達成感や責任感を育成することができた。

### やんちゃんこ劇団 第2回公演 来場者アンケート結果

※来場者全員の回収ではありません。  
質問により複数回答および未回答もあります。

回収数 1部 83  
2部 54  
合計137

Q1 今回の「ピアってみました!」の劇を  
何で知りましたか？

チラシを見て	27
ホームページを見て	3
FM尼崎を聞いて	1
友だちが出演している	52
家族が出演している	37
その他	10

おもしろかった	121
ふつう	4
おもしろくなかった	1
劇団に入りたいな~と思った	6

知人の紹介

Q3 アンケート記入者の年齢

小学生以下	3	30才代	10
小学生	19	40才代	24
中学生	4	50才代	21
高校生	3	60才代	18
19~29才	5	70才以上	12

Q4 今日の劇を見て、思ったことを自由に書いてください。

#### 劇全体について

- ・コロナの中マスクをつけての演技は大変だったと思いますが、大きな声で聞きとりやすかった。
- ・毎日のように連絡を取り、準備をされている姿を見ていた。
- ・みなさんの一生懸命な顔や行動がすばらしかった。
- ・やんちゃんこの歌の完成版聞けてよかった。
- ・出演されていた皆さん・大人から子どもまで、とても練習をされていたんだな~と感心した。
- ・皆さんも練習も大変でしたでしょうね。すごかったよかったです!!
- ・内容も分かりやすかったし、おもしろかった。
- ・服やメイクもよく見えた。
- ・げきが上手だな~と思った。とてもおもしろかった!!
- ・すごくそれぞれのキャラクターが個性的で良かった。
- ・迫力があり、とてもおもしろかった。・VERY NICE
- ・初めてピッコロシアターで見ましたが分かりやすく見れた。
- ・1人1人の個性や演技がとてもおもしろかった。本当に夢に出てきそう。
- ・マスクがあるにも関わらず、表情が良い事もよく分かり、声もよく出ていた。
- ・練習たくさんしたんだなと感心した。

#### 演技について

- ・足先から指先まで思いきり体全体で表現されている姿に感動。
- ・どの役者さんも、堂々と自分のセリフを言われていて、これまでの練習が想像できた。
- ・前回も見ましたが、今回は前回よりも演技のレベルが上がっていて、出演者の皆さんもとてもいきいきと楽しそう。
- ・アドリブが最高。いろんな事がよく計算されていて立ち位置や間合いなども上手だった。
- ・声がよくきこえたので、わかりやすかった。
- ・テンポがよくおもしろかった。・長いセリフよくおぼえてた。
- ・みんな一生懸命で素敵だった。とても上手だった。
- ・昨年より皆さん上手になって、みごたえがあり、楽しかった。
- ・皆さんが一生懸命楽しんでおられる様子が伝わってきた。
- ・一人一人が楽しんでいて、きらきらしてみえた。
- ・みんな楽しそうで、みんなとても上手だった。
- ・声も通って指先まで表現できていた。
- ・とっても動きが大きくておもしろかった~。
- ・互いに息を合わせての演技、ピッタリだった。
- ・演じている人たちが楽しそう良かった。
- ・おひとり一人の個性を生かした名演そして怪演も!!

#### 子ども達へ

- ・子ども達がいきいきしていて、物語に見入ってしまった。
- ・子ども達も演技がすばらしく、表情もいきいきとしていた。
- ・特に子どもさんたちがすごくがんばっているなと思った。
- ・子ども達の演技もとてもよく、ほほえましく見させてもらった。
- ・子ども達がとても頑張っていて感動した。
- ・子ども達が一生懸命で大変かわいく感動した。
- ・子ども達の演技上手だった。・成長に特に驚いた!
- ・演技はもちろん、とてもレベルアップしていて涙が出そうだった。

#### 笑った・おもしろかった

- ・どちらの劇もとてもおもしろくて、たくさん笑わせてもらった。
- ・心の底から笑顔になれた。声をだして笑った。
- ・笑いあり涙ありですごくよかったです。
- ・笑いをこらえるのが大変だった。
- ・とてもよかったです!!笑いました!!
- ・大人の方の演技もさすがでクスッと笑えて楽しかった。
- ・一緒に笑顔になっていた。ありがとう!!
- ・めちゃくちゃおもしろかった。
- ・さすが尼崎!初笑いありがとう。
- ・笑った泣いたサイコー!涙が出るほどおもしろかった。

#### 元気をもらった・楽しかった

- ・元気に明るく演じられている皆さんを見て、自分自身も元気になれた。
- ・よく声が出ていて元気をもらった。
- ・皆さんが楽しまれている事が伝わってきて、見ている方も楽しくなった。
- ・子ども達の元気のよい演技に元気をもらった。
- ・皆さんの演じる楽しさがこちらにも元気をいだけて、明るい気持ちになれた。
- ・素晴らしかった。元気をいただいた。
- ・昨年から見せてもらい本当に楽しく感動した。
- ・出演者のエネルギーがびんびん客席に伝わってきた♪
- ・楽しい時間をありがとう・すご~く楽しかった。
- ・元気で楽しい劇をありがとう。
- ・初めて拝見しましたが、とても楽しかった。
- ・はちゃめちゃで楽しめました。
- ・すごすごすご楽しかった☆☆☆1000点満点。

#### 演出について

- ・笑いありの脚本、完ペキなBGMの選曲、本当にサイコー。
- ・シェイクスピアを尼崎に舞台をおきかえて演じるというアイデアがすごよかったです。・役柄がぴったり!
- ・難しい題材をおもしろおかしく観ることができた。
- ・ストーリーがあつてとてもよかったです。
- ・衣装や振り付けがこつていて良かった。
- ・尼崎の話とてもよかったです。
- ・尼崎が大好きなことが伝わってきた。私も大好き。
- ・風太郎さん作品サイコー!
- ・てんやわんや尼崎、特におもしろかった!!
- ・尼崎の地名がたくさん出てきた。親しみがわいた。
- ・大阪弁がとても気に入った。
- ・尼崎らしい地域密着も良かった。
- ・シェイクスピアって、おもしろいと、はじめてその魅力に気づかされた。

#### 激励

- ・今後もやんちゃんこ、がんばれ~。
- ・練習大変と思いますが頑張ってください。
- ・また来年も楽しみにしています
- ・また見に来ます!! おもしろかった!!
- ・来年もがんばってください。・次も続けてほしいです。
- ・次の舞台も楽しみにしています♡

## 《やんちゃんこ劇団員の振り返り》

・公演当日、僕は成人式でした。その日にこの公演にも出演することができて終わってから皆さんにもお祝いをしてもらって、最高の成人式になりました。ありがとうございました。

・大勢の皆さまのおかげで、この幸せを感じることができたこと、改めて感謝しています。本当にありがとうございました。

・今回もドキドキしつつも楽しい時間を過ごさせていただきました。たくさんの方たちが協力し合って一つのを創り上げるの、本当に面白く高揚感があります。

・観に来てくださったお友だちから嬉しい感想をたくさんいただきました。次回も楽しみにして頑張りたいと思います。

・公演の日に劇団員の小学生の男の子が「手を出して」と言って、ポケットからお菓子を私に渡す時、私の手を握りしめてくれ、嬉しくて涙が出ました。どの子どもさんも優しく、素晴らしい皆さんたちに出会えたこと、たくさん勉強しました。この喜びを、もう一年頑張ってみようかという気持ちにさせていただいています。よろしくお祈りします。

・劇団員さんの娘さんに本番のメイクをしていただきました。いろいろなお手伝いをしてくださって素晴らしいです。

・動画撮影、チラシ作成など、素敵なデザインを作ってくださいていることに心からありがとうございます。

・息子は自宅ではあまり自分のことは話したがりませんが、劇団の皆さんの方々のことがとても好きで、皆さまから日々やさしくしていただいたり、お稽古にて叱っていただいたり、励ましてくださったりしている時間が本人には特別な時間になっておりました。まだまだ未成熟ではありますが、今回の劇をつうじて次の新しい舞台にもチャレンジしたいと申しております。引き続き皆さまと共に頑張りたいと思います。(劇団員の母)

・息子の支援学級の新聞に載せてもらいました。息子は成人されたお兄ちゃんのことを尊敬しています。以前はパニックになって叫ぶことも多々ありましたが本当に劇団に感謝しかありません。

(劇団員の母)

・たくさんの方の見守りがあって、ここまでこれたなど感無量です。ご指導くださったピッコロ劇団の皆さま、ありがとうございました。最後まで、皆さんと一緒にやりとげられたこと、とても嬉しく思います。

・6月から劇団に参加させてもらいました。初めてのこと(詩の朗読・好きな歌を歌う・ダンス等)ばかりで、ドキドキしてそれがいつの間にかワクワクに変わっていきました。一番悩んだのは気持ちを動きで表現することでした。いつも皆さんに元気をもらって応援してもらって続けられたことに感謝しています。

・台詞をしっかりと覚えている子どもたちに助けってもらいました。一緒にできて本当に嬉しいです。

・少し不安そうにしていた子どもでしたが、皆さんに支えられて無事に台詞をいうタイミングが合わせられていました。まだまだはっきりと話すことができませんが、よく頑張っていたと思います。姉妹での共演の場面では、ほのぼのとしていて良かったです。(劇団員の母)

・子どもは演じることがとても好きみたいで、いつも楽しそうに話してくれていました。私には強がっている所もあったようですが、甘える場所をしっかりと見つけたのだなど安心しました。(劇団員の母)

## 《他の関係者から》

(尼崎市市長)

・前は観劇させていただき、感動をいただき、今回は出演させていただきました。様々な世代の方々が演劇を通して交流するという素晴らしい活動に感動しました。出演させていただき、とても楽しい貴重な経験ができました。これからの活躍にますますの期待をしております。

(尼崎市教育長)

・小学生、中学生、高校生、そして専門学校の学生と各年代の子どもたちが集まって、学校内での活動とはまた違った貴重な経験ができる機会であると感じた。そこに、また各年代の大人が加わることで広がる団結力を感じました。

(尼崎青少年創造劇場 館長)

・しっかり演じることしながら、各自が楽しんでいるパワーを感じました。今後も、地域の方々や支援して下さる方々、団体と連携しながら、このような活動を継続して応援していきたいです。





## ○児童・生徒への指導に関する工夫

### ・練習の初めはウォーミングアップのためのワークショップ

#### 演劇活動において”演じる”ための練習

- ・話の内容を振り付けだけで伝える
- ・身体を使ったゲームを通して、大きな動作に慣れる
- ・ボールを受け渡ししながら、相手に話しかける



- ・詩をランダムに選んで、読む
- ・柔軟体操、発声練習(随時)



- ・演目についての学び
- ・演じるお話の内容について知る
- ・原作者について(歴史背景・出身国・言語等)



## ○運営上の工夫

### (指導者について)

・当法人と兵庫県立尼崎青少年創造劇場との連携活動は、以前から子育て支援事業で関係性ができているため、今後もピッコロ劇団から指導者の協力については確保ができる。そのためにピッコロ劇団事務局を窓口として、指導者派遣依頼をし、3～5人の劇団員を指導者とする。

### (活動時間について)

・地域活動であること、参加劇団メンバーが小学生から中学生、高校生、社会人で構成されていることから、日曜日等の休日を中心とする。

### (劇団員募集について)

- ・当法人のホームページに掲載・・・随時
- ・当法人の機関紙に掲載
- ・チラシ、ポスターによる募集・・・次年度の活動開始に向けて(4月から)  
学校からの配布、地域団体への配布、行政関係への配布等

### (他機関との連携について)

- ・地域活動の拠点となる尼崎市立生涯学習プラザとの連携  
場の利用・情報の共有・活動広報の協力等
- ・尼崎北警察との連携  
劇団と警察の防犯活動のコラボ
- ・エフエム尼崎(ラジオ放送)との連携  
劇団の活動紹介、募集、子育て支援としての広報

### (演劇に使用する小道具等について)

- ・小道具は劇団員で工夫したり、製作したりすることで、一つの交流活動にも繋がっている
- ・特殊な物や衣装等はピッコロ劇団から貸し出してもらうことができる
- ・保管場所も、当法人とピッコロ劇団の置き場所とが利用できる

### (保護者の協力について)

- ・公演における活動(前日までの準備・当日の受付等)は、劇団員の子どもたちの保護者が中心となって協力
- ・練習場所が遠い時の送迎等の協力

## ○継続的な運営に関する課題・展望

### (兵庫県立尼崎青少年創造劇場との連携について)

・劇団の立ち上げの折から、尼崎青少年創造劇場に関わってもらっていることから、ピッコロ劇団員の派遣も今後、継続していけるという強みがある。  
・プロの劇団員からの指導を受けられることは貴重な経験であり、学びとなっていく。

### (行政・地域団体との連携協力体制について)

・当法人の今までの活動を通して、行政(兵庫県阪神南泉民センター・兵庫県阪神南青少年本部・兵庫県レクリエーション協会・尼崎市教育委員会・尼崎市子ども青少年局等)や地域団体(社会福祉協議会・子ども会等)との関係性は深く、常に情報共有ができているため、これからも活動を広げていくための広報や、人事確保のための協力体制は構築されている。  
・尼崎市の福祉課からの繋ぎで来年度は中学生や高校生で地域貢献活動をしているところと連携する予定である。

### (民間との連携協力体制について)

- ・大学との連携において、大学生とのコラボも計画
- ・情報提供の場として、地域の小児科・学習塾・商店街にも協力を得ている。人材確保にもつながると考えている。
- ・今後もエフエム尼崎と連携協力し、情報発信や募集等を発信していく。

### (保護者との連携について)

- ・劇団の活動には保護者からも賛同を得ているものであり、運営に関しても協力的である。
- ・会費や活動の際の送迎などに関しても、理解を得ているものであり、協力的である。

### (運営について)

- ・民間も基金はできる限り活用していけるように努めている。
- ・保険(公益財団法人スポーツ安全協会等)への加入は安心・安全に活動していくために必須としている。
- ・練習場所であるホールや会議室等は、法人として減免措置がある所を利用している。

## ○令和5年度からの学校部活動の段階的な地域移行に関する方針・計画

### (部活動の地域移行の関係性について)

- ・現在、学校内での部活動については多くの改善点があると考え。まず、児童生徒の数が減少してきていることから、教員の数も減少している。にも関わらず、学校内での問題は数多い。生徒指導・不登校・いじめ・発達特性・進路指導等々、家庭背景から影響される課題が増えてきている現状がある。教員はそれらの対応に加え、放課後の部活動の担当も受け持っているため負担が多いことは明らかである。
- ・次に、部活動の内容について専門性を持った教員が必ずしも配置されているかという点、そういうことではない。もちろん、うまくマッチングして指導できる場合もあるであろうが、現実にはそうではない方が多い。ただし、各部に顧問がいなければ対外的な活動や試合に出て行けないため、専門性は関係なく所属される。活動はできるが、内容についての専門性を高めていけるのかという観点からすればそうではないことがある。
- ・また、保護者にとってみれば部活動に対する期待が多く、大会や試合があれば結果を求められるため、教員にとっては負担が大きくなるのである。
- ・それらを総合的に考えると、これからの部活動は学校内だけに留まらず、地域において専門性をもつ指導者との連携や地域の人々との協力のもと、開放して活動されるものが出てきて良いと考える。

### (学校・社会教育などの役割分担について)

- ・尼崎市においては小学校区単位に地域学校協働本部やコミュニティスクールが設置されており、学校内の活動に地域が関わっていく仕組みが構築されている。また各学校で起こる問題点について考えていくCCW等は中学校区単位に配置されていることから、今後一層地域との様々な活動等は密に連携していけるものと考え。

### (人材確保、育成について)

- ・各学校単位での地域とつながるシステムがあることから、今後必要とされる部活動を共同で関わっていく内容や人材については調整・育成していけるものと思う。
- ・協力者の実例としては、部活動出身のOBや保護者で有資格者が当たって指導に関わっていることもあるため、それらのノウハウを共有していきながら実行していくことは可能である。

### (安定性・継続性について)

- ・今回、当法人において演劇という文化活動として立ち上げるために、それらの安定性を第一に考えた。地域で見守り、支援を継続していくためには、基盤となる組織がきちんとしていなければならない。派手に目立つことをするのではなく、地道に継続していける仕組み作りが必要となる。そのために協力・指導者の確保に際して、地元にある兵庫県立尼崎青少年創造劇場とも協力体制を第一に考え、依頼・理解を得るに至ったのである。
- ・演劇に関しては専門性を持つ最たる機関であり、プロの劇団員からの指導を受けられるという安心・安定・継続にはこの上ない活動が展開していけるものと確信している。
- ・今後、この演劇活動が、地域における部活動として児童・生徒が参加していけるように勧めていきたい。

### (活動経費の確保について)

- ・本活動に対して、兵庫県青少年本部や尼崎市の子ども青少年局などの行政にも周知。協力・理解を求めている所である。活動を安定させるため、また専門性を高めた活動を継続していくためには、やはり活動費の確保にも努めていかなければならない。そのためには、助成金などによる支援に加え、参加者からの定期的な収入も安定させることが必要となる。また、今後、企業などにも協力・支援を求めていきたいと考える。

### (活動場所について)

- ・地域住民や児童・生徒が活動する団体として、尼崎市の公共施設の利用を中心に行っている。生涯学習プラザにおいては、活動内容と利用目的が合致することから、スムーズに貸館利用の関係が構築されている。



参加者 (予定人数)	小学1年生～シニア世代まで 23名 (募集をして 約30名～40名)
募集方法	市内小学校へのチラシ配布、当法人によるホームページでの募集案内またポスター掲示、 機関紙掲載、地域協力団体へのチラシ配布やポスター掲示、エフエム尼崎からの広報 等
指導者	協力団体 兵庫県立ピッコロ劇団からの劇団員 (3名～5名)
移動手段	保護者による送迎 (学校外で実施する場合)
活動費用	月会費として 1,500円/回 (子ども) 2,000円/回(大人)
スケジュール	・4月～5月 やんちゃんこ劇団員の募集及びワークショップ ・6月～9月 劇活動の練習(台本読み・立ち稽古・小道具作り等) ・10月～1月 劇活動上演に向けての練習(立ち稽古・衣装合わせ・ホール練習等) ・2月 本番劇上演 ・3月 劇上演後の振り返り・反省会・今後の予定企画の実施
保険加入等	スポーツ安全保険 対象人数 18名

## 【活動の様子 (公演当日)】



受付 (検温・手指消毒の徹底)



客席の様子



「終わりよければすべて夢!？」



「てんやわんや尼崎」

